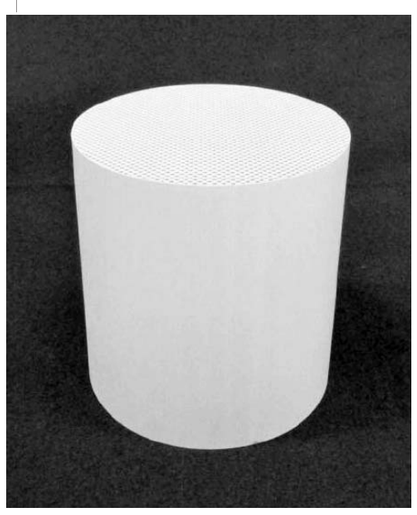
# 防災・省エネ 絶好の商機

## 市場開拓・競争力アップ

中部地域のエネルギーや建設、素材関連企業は消費者の防災や省エネルギー意識の高まりを商機にしようと関連製品を投入したり、主力事業の強化に向けた投資を積極化するなど、さまざまな切り口で競争力を強化する。

素材・エネ・建設



右制震ニーズの高まりで販売を伸ばすナスラックのシェルワイド下日本ガイシのPM除去フィルター（直径12センチ×長さ13センチ）

### 建設・素材

## 安全性向上・コストも低減
## アジア・新興国で生産増強

アイカ工業は建具・家具用メラミン不燃化粧板「アイカフレアテクト」シリーズの品ぞろえを拡充、防災意識の高まりを需要に取り込む。同製品は木質表面仕上げ材として初めて建築基準法に基づく不燃材料の認定を取得した製品。表面硬度は8H以上と通常のメラミン化粧板と同等で、厚さが0・7ミリメートルと薄く家具や什器に加工しやすい。

同シリーズでコーナーエッジ部を15R（半径15ミリメートルの曲面）加工で仕上げたカウンター製品を発売した。樹脂素材と積層構成を見直し、不燃性、表面硬度などの特性は維持しつつ、無機成分が多い不燃仕様製品特有の曲げにくさの問題を克服し、柔軟性を持たせた。水回りなどでの利用を見込んでおり、デザイン性と安全性の両面からアピールする。

ナスラック（名古屋市中区）の在来工法向け制震建築金物「シェルワイド」は東日本大震災後の制震ニーズの高まりを受け、販売を伸ばしている。同製品を新築住宅に装着した場合、建物の揺れを最大で2割減らす。2013年4月期の納入予定戸数は約2200戸。親会社の東建コーポレーションのアパート向けがメーンながら震災前に比べ2倍の勢いだ。

同製品は金属製の3枚の板バネの復元力で建物の揺れを抑える独自構造。施工は住宅の柱と梁に下穴をあけ、ボルトで固定するだけと容易である。1戸当たりの設置費用はオイルダンパー製に比べ3割程度安くなる。12年10月に同製品で特許も取得。認定施工店となる工務店やリフォーム業者開拓を進める。

海外事業で競争力を高める動きも活発化している。リンナイは14年中に中国・上海市で給湯器とコンロを生産する新工場を稼働する。投資額は約30億円。現地でのガス機器の需要の高まりにより同市内の既存工場が手狭になっており、生産を順次、移管する。新工場の稼働で生産能力を現状比2倍に高める。生産能力を増強し、需要の中心の上海を中心とした沿岸部だけでなく内陸部の市場も開拓する。

ノリタケカンパニーリミテド、日本ガイシ、日本特殊陶業の「森村グループ3社」は好調な自動車向け製品を中心に設備投資やM&A（合併・買収）、研究開発を加速する。ノリタケは15年の稼働をめどに、タイ中部のサラブリ県に研削砥石の新工場を建設する。海外での生産能力を一段と拡大し、日系の顧客を中心とした生産の現地化ニーズに対応する狙い。

同県にある既存工場と合わせ、16年3月期にタイで20億円の生産規模を目指す。同社はまた、中国の研磨布紙メーカー、江蘇鋒芒複合材料科技集団（FM、江蘇省鎮江市）を来春にも子会社化する。FMの販売力を生かし、中国市場で研磨布紙の事業拡大を図る。

日本特殊陶業も海外での増産を進める。17年をめどに米国でのブラジル向け自動車用酸素センサー生産量を現在比3割増の年間390万個程度に引き上げる。ブラジルは経済成長に伴い、今後排ガス規制の強化が予測される。酸素センサーはこれまで先進国での販売が中心だったが、今後はブラジルなど新興国の需要も取り込む狙いだ。

日本ガイシは16年にもガソリン直噴エンジン車の排ガスに含まれる粒子状物質（PM）を除去するフィルターを投入する。通常のガソリンエンジンよりPMが出やすい直噴エンジンのPM規制は14年に欧州で始まり、17年には規制が強化される。強化されれば通常のガソリン車には搭載されていないフィルターが必要になるとされる。すでに日本や欧州など複数の自動車メーカーにサンプル出荷を開始。フィルター搭載の直噴エンジン車はまだないが、いち早く需要を取り込み、量産車への早期採用に挑む。

### エネルギー

## 作業環境改善 目玉に

中部電力は鋳造工場向けのアーク式取鍋加熱装置をトヨタ自動車、特殊電極（兵庫県尼崎市）と共同で開発した。金属を溶かした溶湯の運搬に使う取鍋をアーク放電で加熱することで、従来のガスバーナーで加熱する方式よりもエネルギー効率を高めた。特殊電極が販売する。

同装置は2本の炭素電極間に直流電流を流してアークを発生させ、取鍋を加熱する。

アーク放電を用いることで取鍋をほぼ密閉状態にでき、排気による熱損失を削減、有効熱量を従来の13%から70%に引き上げた。取鍋内部に残る酸化物の発生量を減らせる。

排熱や騒音を抑えられ、作業環境が改善できる点をアピールする。

東邦ガスは省エネ低コスト化したスープ調理用ローレンジを東京ガス、大阪ガス、マルゼンと共同で開発した。鍋の後方に排気を流して排気でも鍋を加熱することで熱効率を高め、ガス使用量を従来比30%減とした。ローレンジ以外にも使う汎用バーナーの採用などで低コスト化した。

ローレンジ本体とローレンジ後方のバックガードの間に排気を流す構造とし、ガス消費量は毎時1万2470キロカロリーに抑えた。従来バックガードの後方に排気を流しており、排気での鍋の加熱はしていなかった。

鍋を置く台である五徳の形状を改良、ローレンジ前面への排気を防いで調理場を涼しくし、作業者の負担を減らす。マルゼンを中心にラーメン店や中華料理店などに販売する。

省エネ低コスト化した東邦ガスのスープ調理用ローレンジ


インターホンもリニューアルしませんか？
マンション用セキュリティインターホン
らくタッチ
気らくにタッチ で 大きな安心
アイホン
見やすい7型ワイドタッチパネル
※画面はハメコミ合成です。
アイホン株式会社　アイホン　検索

ご使用環境・用途に応じて1本から製作致します
あらゆるニーズにお応えできる
手作りのフレキメーカー！
多品種・別作・短納期
100%受注生産
ISO9001:2008認証取得.本社
登録番号：B2007Q10129R1S
中日技研工業株式会社
〒462-0064 名古屋市北区大我麻町254-1
TEL〈052〉902-0505　FAX〈052〉902-0546
URL:http://www.cgk-flex.co.jp
最新情報
製品カタログリニューアル致しました。(2012.9)
ホームページより資料請求して下さい。

NGK スパークプラグ NTK ニューセラミック 日本特殊陶業

すすめ・セラミックス

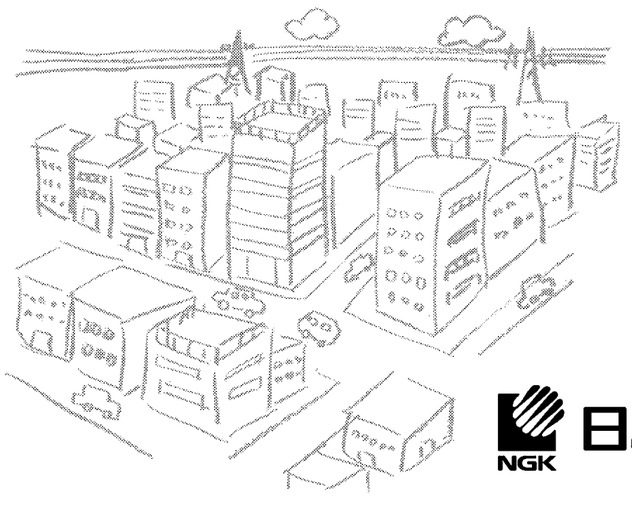

がいし
電力の安定供給を支える


ハニセラム
自動車の排ガス浄化に役立つ

ナノセラミック膜
液体・気体の分子を分離する

高性能セラミックス
半導体製造を進化させる

日本ガイシは、社会や地球によろこばれる、
いろんなセラミック製品をつくっている会社です。
もっともっとセラミックスの可能性を追求して、
ずっとずっとみんなの毎日を支えていきます。



NGK 日本ガイシ